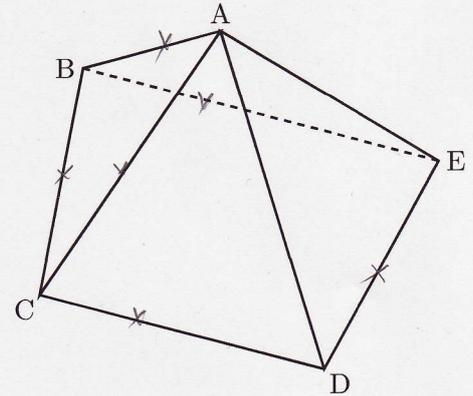




右の図は、点A, B, C, D, Eを頂点とし、 $AB=AC=AD=AE=BC=CD=DE=8\text{ cm}$ ,  
 $BE=10\text{ cm}$ ,  $BE \parallel CD$  の四角錐を表わしている。

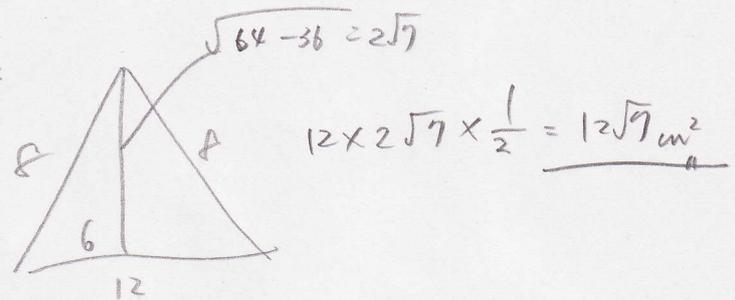
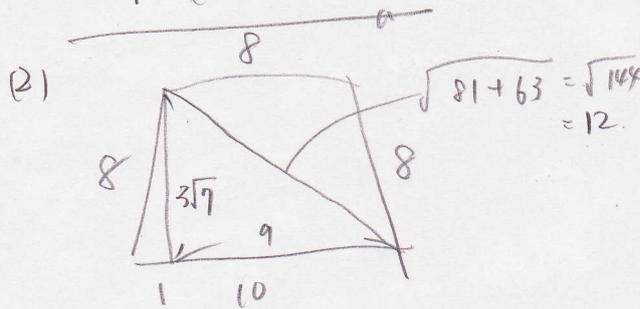
次の(1)~(3)の  の中であてはまる最も簡単な数を  
 記入せよ。ただし、根号を使う場合は  $\sqrt{\quad}$  の中を最も小  
 さい整数にすること。



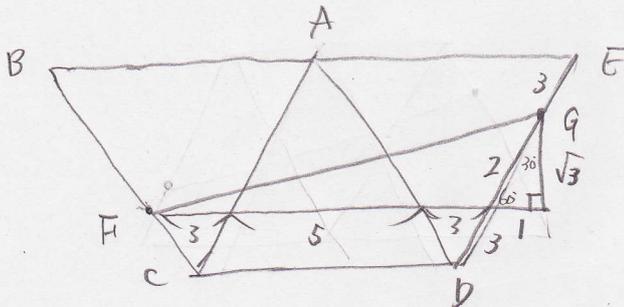
- (1) 図に示す立体において、辺BCとねじれの位置にある辺は全部で  本ある。
- (2) 図に示す立体において、 $\triangle ABD$ の面積は   $\text{cm}^2$  である。
- (3) 図に示す立体において、辺BC上に  $BF=5\text{ cm}$  となる点Fをとり、辺ED上に  $EG=3\text{ cm}$  となる点Gをとる。辺AC上に点P, 辺AD上に点Qを  $FP+PQ+QG$  の長さが最も短くなるようにとる。このとき、 $FP+PQ+QG$  の長さは   $\text{cm}$  である。

[福岡]

(1) 2本 (ADとAE)



(3)



$$\sqrt{12^2 + (\sqrt{3})^2} = \sqrt{147}$$

$$\sqrt{147} = 7\sqrt{3}$$

$7\sqrt{3}\text{ cm}$

